



(上)松ぼっくりの飾り作りの後、みんなで記念撮影 (下) かるた取りをしながら英語を覚えた

活動報告① 簡単な英語と触れ合おう 「英語であそぼう」開催

小学生が対象の教室「英語であそぼう」を11月23日、六日市自治会館で開催し、2～4年生6人が参加しました。

今回のテーマは「秋」。外国語指導助手のパトリックさんが、紅葉の様子や冬眠に備える動物の映像などを、英語とジェスチャーで解説しました。他にも英単語のかるたや、木の実の的当てゲーム、松ぼっくりを使った工作などもあり、参加者は「ゲームを楽しみながら、英語をたくさん知れてよかった」と笑顔でした。

活動報告② 協会設立30周年記念講演会 「出会いこそ、生きる力」

当協会の設立30周年記念事業の一環で、講演会を11月29日、共生館で開催しました。町内中学生を対象に、タレントのサヘル・ローズさんが講演。自身が戦争のさなかに孤児となり7歳まで孤児院で過ごしたことや、養母フローラさんとの出会い、来日後にいじめを受けた経験などを紹介しました。サヘルさんは「報道される世界の状況はほんの一部。今も肌の色や宗教の違いで差別や戦争が起こっている。まずは正しく知って、当たり前じゃない毎日を大切に生きてほしい」と伝えました。

参加した中学生は「自身もつらい経験をしたのに、子どもたちを支援し続けていてすごい」「明日は必ずあると思っていたけれど、これからは一日一日を大切にしたい」と感想を述べました。



生徒らに熱く語りかけるサヘルさん

【サヘル・ローズさんの紹介】
映画『冷たい床』で主演を務めた際には、イタリア・ミラノ国際映画祭で最優秀主演女優賞を受賞。国際人権NGO「すべての子どもに家庭を」の活動で親善大使を務めた他、2020年にはアメリカで人権活動家賞を受賞するなど、多方面で活動している。

- 読書活動に参加しませんか
左記の活動に興味のある人は当館までご連絡ください。
- ▽「おはなしボランティア」のメンバーを募集します
当館でのおはなし会、学校での読み聞かせなどを行っています。現在、9団体が活動中です。
- ▽「読書会」を始めませんか
定例会での輪読や意見交換、文集の発行などを行っています。新しく団体を立ち上げたい人は、当館にご相談ください。
- 冬の読書マラソン
今年度最後の開催です。本を読んで頭と心のトレーニングをしませんか。既定の冊数を読んだ人には記念品を贈ります。
- ▽ 期間 1月30日(木)まで
- 企画展
▽「読書感想画展」
町内の小・中学生から応募があった中から、最優秀賞に選ばれた作品を展示します。
- おすすめ図書コーナー
▽「谷川俊太郎の世界展」
日本を代表する詩人としての、詩集や絵本などを展示します。
- おはなし会
▽1月11日(土)、18日(土)、25日(土) / 午後2時～
- 文学講座
▽1月18日(土) 午前10時～
▽大人のための『源氏物語』
▽講師 村山洋子さん
▽絵本セラピイ
▽1月19日(日) 午前10時～

図書館 へ 行こう

内子町図書情報館

〒791-3301
内子町内子3427番地
☎ 0893(44)4198
開館時間：午前9時30分～午後6時(月曜日・月末整理日・年末年始は休館日)

詳しい情報はホームページで紹介しています。併せてご覧ください▶



新着図書紹介

その他の新着情報はホームページをご覧ください。

♣ 一般図書



父のコートと母の杖
一田憲子 / 著
いつまでも元気だと思っていた両親の老いを受け入れ始めてから、私は父母と出会い直した気がする。作者の実体験をつづったエッセイ



友近の思い立ったらひとり旅
友近 / 著
宿や温泉、グルメ、観光列車に絶景、お土産……。旅好き芸人・友近が、本当のお気に入りだけを厳選し、一人旅の楽しみ方を紹介する



うそコンシェルジュ
津村記久子 / 著
姪のためについたうそがきっかけで、「うそ請負人」になったみのり。日常の困り事をうまくやり過ごし、生き延びる力をくれる11の物語を収録

♥ 児童図書



はなくそほじほじかぞえうた
たかいよしかず / さく・え
数え歌を好きなリズムで歌い、数字を覚えよう。絵の一部は指でこすると色が消え、しばらくすると元に戻る、繰り返し遊べる知育絵本



字のよめる牛
ジョー・オストランド / 文
少女ジャンヌは、飼っている牛のミラベルが大好き。ある日、ジャンヌが風邪をひいて寝込んでしまい……。少女と牝牛の友情を描いた物語



いかだネコG氏12のぼうけん
山下明生 / 作、高島那生 / 絵
瀬戸内海の島にできたばかりの養殖場「コッパ養魚天国」。唯一の社員であるネコのG氏が、タイの出荷の前にさまざまな試練に立ち向かう